

半透過性試験器

半透過性の容器に包装された製剤の安定性評価試験に対応

輸液パックや目薬、アンプル（注射剤の容器）など製剤の樹脂製容器に広く使用されている半透過性容器に最適な装置をご紹介します。

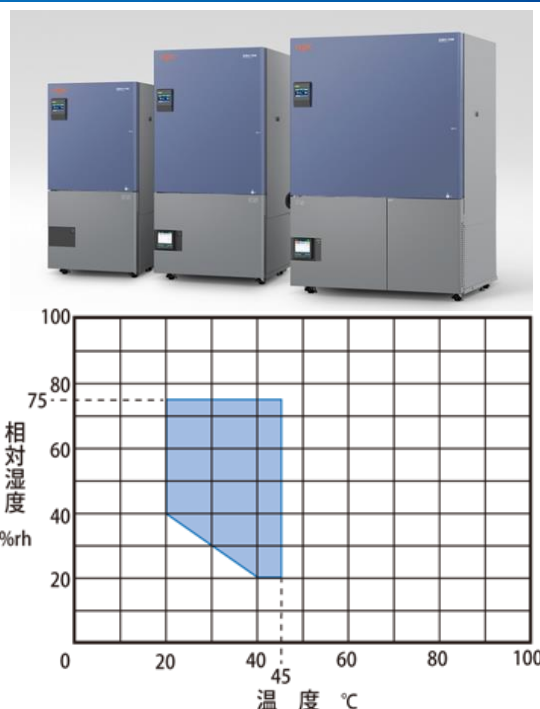
特長・仕様

● ICHガイドラインに準拠

ICHガイドラインに記載されている半透過性の容器に包装された製剤の安定性試験に対応します。温湿度制御範囲全域において「 $\pm 2^{\circ}\text{C} / \pm 5\% \text{rh}$ 」を保証します。

● 低湿度で連続運転

+20 $^{\circ}\text{C} / 40\% \text{rh}$ 、+40 $^{\circ}\text{C} / 20\% \text{rh}$ を連続で運転できるよう冷凍回路を変更し、半透過性の容器に包装された製剤の長期保存試験、中間的試験、加速試験の温湿度保存条件範囲内で試験中断することなく連続運転が行えます。



型式		CRH-212	CRH-222	CRH-232
調温(調湿)循環方式		平衡調温調湿方式（BTHCシステム）、バーチャルエアジャケット方式		
運転可能外囲温度		+5 $\sim$ +35 $^{\circ}\text{C}$		
性能	温度範囲	+20 $\sim$ +85 $^{\circ}\text{C}$		
	温湿度範囲	+20 $\sim$ +45 $^{\circ}\text{C} / 20\sim 75\% \text{rh}$		
	温湿度変動 ^{※1}	$\pm 0.5^{\circ}\text{C} / \pm 3\% \text{rh}$		
	温湿度勾配 ^{※1}	3.0 $^{\circ}\text{C} / \pm 5\% \text{rh}$		
	温湿度最大最小幅 ^{※2}	$\pm 2^{\circ}\text{C} / \pm 5\% \text{rh}$ 以内（温湿度保証範囲）		
内容積		235L	470L	794L
内法寸法(W×H×Dmm)		600×700×560	750×950×660	1100×950×760

エスペック株式会社 <https://www.espec.co.jp/>

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

Tel: 06-6358-4741 Fax: 06-6358-5500

●各営業所へお問い合わせください。

●製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。